

第27回定期演奏会 《R・シューマン生誕200年記念》

指揮者 三石 精一 (MITSUISHI Seichi)

東京藝術大学指揮科卒業。1956年メンツィ作曲「泥棒とオールドミス」「電話」の指揮でデビュー。1959年にはプリテン作曲歌劇「小さな煙突掃除」、ラベル作曲歌劇「スペインの時」を初演するなど、当初は主にオペラ、バレエで活躍し、脚光を浴びる。1977年、文化庁芸術家在外研究員として派遣され、ウィーンフィルとミュンヘン国立歌劇場で研鑽を積み、1978年に帰国。1979年読売交響楽団専任指揮者に迎えられ、1981年の同楽団ヨーロッパ公演では、東ベルリンなどで大成功を収める。1986年退団後、全国各地のオーケストラに客演して活躍する一方、東京音楽大学指揮科主任教授として後進の指導にあたり、2002年名誉教授となる。

1997年東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督・常任指揮者に就任。2005年4月2日にはサントリーホールにおいて「指揮者 三石精一・半世紀の道」50周年記念コンサートを開催、全国から駆けつけたファンと出演者が一体となって感動のステージを繰り広げた。(社)青少年音楽協会会長、日本指揮者協会顧問。

(NPO法人ユニフィル自主公演運営機構公式サイト <http://www.mitsuishiseiichi-uniphil.com/>)



ピアノ 佐藤 立樹 (SATOU Tateki)

1975年生まれ。7歳よりピアノを始め、長岡昌子、三浦捷子の各氏に師事。慶應義塾大学法学部法律学科卒業。その後、パリ・エコールノルマル音楽院に留学し、故ジェルメーヌ・ムニエ氏に師事。同音楽院最高演奏課程修了。第4回大阪国際音楽コンクール第3位。

これまでの主な演奏活動には、サンクトペテルブルグ放送交響楽団(指揮:S.ゴルゴヴェンコ)とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番、プラハ放送交響楽団(指揮:V.ヴァーレク)とベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番の共演のほか、各地でのリサイタル、レクチャーコンサートなどがある。2008年には「ラ・フォル・ジュルネ『熱狂の日音楽祭2008』」においてシューベルトを演奏。また同年秋には「ショパン/スケルツォ(全4曲)&小品集」のCDをリリース。「音楽現代」誌において推薦盤に選出されたほか、各音楽誌でも取り上げられた。

その他、クラシック音楽講座での講師、パリ・国際アマチュアピアノコンクール審査員、音楽誌への寄稿など幅広い活動を行っている。



ホルン 松岡 邦忠 (MATSUOKA Kunitada)

13歳よりホルンを始め、東京芸術大学音楽学部、ベルリン芸術大学を卒業。東京芸術大学大学院音楽研究科を修了し、昭和音楽大学非常勤講師、大阪シンフォニカー副首席ホルン奏者を経て現在、桜美林大学総合文化学群(音楽専修)教授。2001年より東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団首席ホルン奏者を務める。ポストホルン、ナチュラルホルン、ウイナホルンによるソロ、アンサンブル、オーケストラのピリオド演奏の活動も行っている。



ホルン 山口 敬太郎 (YAMAGUCHI Keitarou)

1972年、東京生まれ。8歳よりヴァイオリンを、12歳よりホルンを始める。高校時代、本格的にホルンへ転向し、国立音楽大学へ入学。安原正幸、大野良雄の各氏に師事。1997年に卒業後、ホルン奏者として演奏活動を開始。同時に学生の吹奏楽の指導者として活躍。現在、法政大学交響楽団、明星フィルハーモニー管弦楽団ホルントレーナー。法政OBで結成された、レヴァンテフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者。



ホルン 小鮎 信次 (KOBUNA Shinji)

東農大卒業後渡独。トロツィンゲン国立音楽大学入学。W.ガーク氏に師事。翌年、ガーク氏の教授就任と共にストゥットガルト国立音楽大学に編入学。在学中ホルン科助手、ホフシンフォニカー学生契約団員を務める。ストゥットガルト青年オーケストラのメンバーとしてヨーロッパ各地の公演に参加。6年間のオーケストラコースを卒業し帰国。現在東京ユニバーサルフィル所属。アール・レスピラン、プラスエクトリウム、管楽座のメンバー。



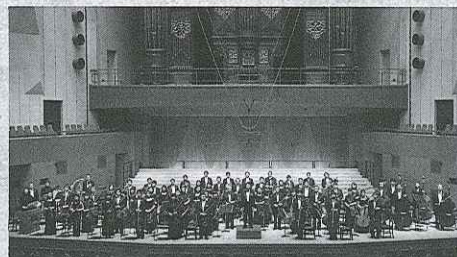
ホルン 大見川 満 (OHMIKAWA Mitsuru)

横浜市出身。日本大学芸術学部音楽学科卒業。ホルンを黒沢勝義、室内楽を鈴木清三、永濱幸雄の各氏に師事。オーケストラ、吹奏楽、室内楽、ミュージカル等で活動。東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、東京ニューフィルハーモニック管弦楽団、プラスアンサンブルルスティック各メンバー。東京吹奏楽団員。

管弦楽 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団は、1997年に三石精一を音楽監督・常任指揮者として設立され、同年4月に第1回定期演奏会を開催した。

音楽監督三石精一の指揮のもと、正統派の名曲を十分に練習を積み、質の高い心こもった演奏を柱とした自主公演を続け、定期演奏会における楽員の半端ではない思い入れが毎回多くの聴衆の感動を呼び、熱い支持を集めている。2007年、設立10周年を迎えるに当たって、NPO法人ユニフィル自主公演運営機構が、東京音楽事業センターから定期演奏会の施行に関する一切の責任を引き継いで、演奏会を続行することとなり、2007年4月には東京芸術劇場に於いて設立10周年記念演奏会の一環として、佐藤しのぶ、錦織健両氏を招き、イタリアオペラガラコンサートを開催。同劇場に於ける法人オーケストラとして最高入場者数を記録し、同年10月にはマーラーの交響曲第2番「復活」を演奏し、大絶賛を博した。以後の定期演奏会は全て高い評価を受け、今日に至っている。



●チケットのお求めは

ユニフィルチケットセンター

TEL : 03-3632-3572
FAX : 03-3632-4197

受付時間：11:00～17:00 ※土・日・祝日を除く

ホームページからも24時間チケットのご予約が可能です。

<http://www.mitsuishiseiichi-uniphil.com/>

※詳しくは、上記HPに直接アクセスしてください。

電子チケットぴあ：0570-02-9999 pia.jp/t (Pコード309-065)

東京芸術劇場チケットサービス：03-5985-1707

●割引特典 (※ユニフィルチケットセンターのみの扱いです)

- ・S席4枚以上ご購入の場合20%割引
- ・C-D席のみ学生50%割引
- ・S席のみシニア(65歳以上)10%割引
- ・車椅子席 ¥3,000(同伴者1名まで同一料金)

- ・お買い求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ・ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ・全席指定席です、指定の座席にてご鑑賞下さい。また、ご入場には一人一枚チケットが必要です。
- ・場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。

東京芸術劇場 | 03-5391-2111 (池袋駅西口)